

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 現状、新型コロナの影響によりボランティアの受け入れや入居者様そろっての外出や多くの人に参加されている行事への参加を控えていた。	新型コロナ5類相当に変更以降、花見や五條市開催の行事の見学、ボランティアの受け入れを行う	屋内での密集する行事は避け、屋外での行事の見学や花見、ユニット全体での行動を避け、少人数での参加をする。また、ボランティアの受け入れも徐々に行っていく。	6ヶ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み 新型コロナにより書面上での状況報告となり、構成者全体での意見交換が行えていない。	新型コロナ5類相当に変更以降、構成者の参加していただき意見交換を行う。	座席間隔をとり換気を行い、会議時間が長引かないように簡潔に行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。